



42 世界を変えた男

校長 大島 一浩

今年度は日程の都合で、小・中の学芸発表会を別々に実施しました。『みんな 輝け☆仲間とつくる感動のステージを!』という小・中共通のスローガンを決めて取り組みました。どの発表も見ごたえのあるものになり、子どもたちの力を再確認できました。ご多用の中、お越しいただいた皆様、ありがとうございました。

さて、今月 4 日～10 日は「人権週間」です。今年度はプロ野球のニュースが話題になりました。アメリカ・メジャーリーグでの大谷選手の 50-50 記録達成、日本では、シーズンでリーグ3位のチームの日本シリーズ優勝、それから日本は惜しくも準優勝でしたが、先日世界大会(プレミア12)も行われました。

アメリカ・メジャーリーグ(MLB)での実話です。第二次世界大戦が終結した 1945 年当時、人種差別の激しいアメリカでは MLB は白人選手だけが所属していましたが、ブルックリン・ドジャーズ(現在はロサンゼルス)の球団オーナーが 26 歳のジャッキー・ロビンソンというアフリカ系の黒人選手をドジャーズ傘下のチームに入団させます。当時の差別はひどいものでした。空港で一人搭乗拒否されたり、チームと一緒にのホテルにも泊まれなかったり、相手チームが試合を放棄しようとしたり、観客のブーイングや故意のデッドボールなど…。しかし、ジャッキーは辛抱し続け、試合で結果を出していきました。やがて、白人のチームメイトたちは、優秀で忍耐強いジャッキーを見て、しだいに差別の心を捨てていきました。ある日の試合で、チームメイトはジャッキーと肩を組んで、「明日は全員がジャッキーの背番号 42 を着け

て試合をしよう。そうすれば見分けがつかないじゃないか。」と決めました。試合でジャッキーにひどい言葉を浴びせていた相手チームの監督は新聞で非難されるようになり、白人社会にも少しずつジャッキーを認める人々が増えていきました。その年の最終戦、ジャッキーのホームランで優勝したドジャーズはワールドシリーズへ進出しました。そして、1949 年には自己最高の打率.342、37 盗塁を記録し、その活躍をみんなが認め、見事 MVP に輝きました。その後、ジャッキーが着けていた背番号 42 は、MLB 全球団の永久欠番となり、ドジャーズでメジャーリーグ・デビューした 4 月 15 日は「ジャッキー・ロビンソン・デー」となりました。現在でもこの日は、毎年全米ですべての試合で選手、監督、コーチ等全員が背番号 42 のユニホームを着用します。

以上の話は、「42」というタイトルで映画化もされたので、ご存じの方も多と思います。本当に不幸な時代でした。でも、誰かがその理不尽さに声を上げて、環境を整備しながら、周囲や社会に訴えかけていくことによってみんなが気付いて、差別が解消されていきました。心が傷ついている本人は何も言えません。言ってもわかってもらえません。誰かが気付いて、できることを実行することが大切なことであると教えてくれています。



写真は、小・学芸発表会「天使にラブソングを」(6年)

【11月ふれあい月間を終えて】

先月は学校におけるいじめ等の問題行動や不登校等の早期発見・早期対応、未然防止につながる取り組みを実施する『ふれあい月間』でした。校内では6月に引き続き、あいさつ運動が行われました。WEBQU によるアンケートも行い、いじめのない、また、いじめを未然に防ぐ取り組みを実施するとともに、より過ごしやすい、居心地の良い学校づくりをしていきます。WEBQU の結果については、三者面談・個人面談時にお返しますので、ご家庭におかれましても、お子さんの学校生活を知り、話すきっかけとしてご活用いただければと思います。今後も、自分も周りの人も大切にできるよう、児童・生徒の悩みに心から寄り添った指導を継続していきます。

学芸発表会が終わりました。素晴らしい思い出となるよう、紆余曲折しながら一生懸命みんなで作り上げた作品です。本番だけでなく、準備・練習から頑張っていました。きっと、どの学級もさらに「絆」が深まり、お互いを知れたことと思います。寒さに負けず、残りの 2 学期も健やかに過ごしてほしいです。

(生活指導主任)

第7学年より

入学して半年以上が経ち、学習以外にも学級の中での役割、委員会活動、部活動などに日々生懸命取り組んでいます。6月の移動教室では実行委員や班長を中心に、自分たちで気持ち良い集団生活を送るためにどうすればいいかを学びました。10月のマラソン大会では、全員が3kmを完走することができました。11月の学芸発表会では23人という少数で、中学校生活の限られた練習時間に慣れないながらも、1つの劇を創り上げることができました。担任としては、今回の脚本を通じて改めて「良いチーム・学年になるにはどうすればいいか」を考えてほしいと思っています。また、8・9年生の劇を見てたくさんの刺激をもらっているようでした。来年度に向けて、日々の生活から学年で刺激し合える仲間になってほしいと思います。今後は、1月の職場訪問に向けて準備を進めていく中で、「進路」についても考え始めていきます。あと半年で8年生になります。「良い先輩」「良い学年」になるためにはまだまだ足りないところがたくさんあります。「明朗快活」に「なんでも前向きに取り組める」学年を目指していきます。

(第7学年担任)

学芸発表会

今年度は、日程の都合上、小中別々の実施となりました。学園全体のスローガン「みんな 輝け☆仲間とつくる感動のステージを!」を合言葉に、「音楽」や「演劇」に取り組みました。

11月2日(土)は、中学校の学芸発表会でした。海外派遣報告、全員合唱『Zigeunerleben』、7年「Friendship」、8年「魔術」、9年「言霊屋」、どれも素晴らしい出来に仕上がっていました。当日は Odaiba Super Arena が満席になり、座席が足りなくなるほどお客様にお越しいただきました。今年度、中学校は実行委員を中心に運営しました。すべてが大成功の学芸発表会でした。

11月29日(金)、30日(土)は、小学校の学芸発表会でした。それぞれの学年ならではのテーマや工夫があり、各学年の個性が光る素晴らしい発表が繰り広げられました。これまで練習や話し合いを重ねてつくり上げたステージは、まさに「感動」でした。子供たちの成長を感じられる2日間でした。

(学芸発表会担当)



【12月の主な行事】

- 3日 (火) 避難訓練、委員会(中学校)
- 4日 (水) 音楽鑑賞教室(9年)、三者面談始～10日(火)(中学校)
- 5日 (木) 個人面談始～10日(火)(小学校)
- 9日 (月) マイスクール PR コンペティション(代表委員会、生徒会)
- 11日 (水) 環境学習出前授業(7年)
- 12日 (木) 社会科見学(5年)
- 13日 (金) 委員会(小学校)
- 14日 (土) 土曜授業、海苔ひび立て(5年)
- 17日 (火) 幼稚園実習(9年)
- 19日 (木) 幼稚園実習(9年)、音楽鑑賞教室(5年)
- 20日 (金) クラブ(小学校)
- 24日 (火) 給食終
- 25日 (水) 終業式
- 26日 (木) 冬季休業日始～1月7日(火)
- 1/8日 (水) 3学期始業式

【スクールカウンセラー 相談曜日】

- 火曜日 (小学校)
- 木・金曜日(小・中学校)
- 月曜日 (中学校)

【スクールソーシャルワーカー 相談曜日】

- 金曜日 (小・中学校)

電話連絡先

- 小学校 03-5500-2572
- 中学校 03-5500-2575

